



# Tanabe East Rotary Club in 2015-16

2015-16年度RI会長: K.R. ラビンドラン  
 第2640地区ガバナー: 辻 秀和  
 創立: 昭和49年5月15日  
 会長: 坂本 正人  
 幹事: 畔田 実  
 会報: 本田 耕二 委員長

例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10  
 きのくに信用金庫田辺支店3F  
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008  
<http://tanabe-east-rc.com/>  
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp  
 例会: 毎週水曜日 12:30~  
 ビジターフィー ¥2,000



## ○本日の唱歌

「春の小川」

唱歌委員 伊藤 博之君  
 作詞 : 高野 辰之  
 作曲 : 岡野 貞一



## ○本日のお客様・ビジター

■臨済宗妙心寺派  
 成道寺 住職 赤松 弘典様



■光吉 直也 様 (田辺はまゆうRC)

小倉 孝章 様 (田辺はまゆうRC)

菊池 正紀 様 (田辺はまゆうRC)



## ○出席報告

会員数46名 義務免除 4名 本日の欠席者 9名  
 本日出席率 78.57% 4月2日の修正出席率 90.24%  
 3月の平均出席率 90.62%

## ○にこにこ報告

(敬称略)

◇成道寺 住職 赤松弘典様をお迎えして  
 愛須勝章・後藤信博・本田耕二・泉房次朗・畔田実  
 木村壽一・前田吉彦・丸山博之・森本修至・岡本博  
 中川文恵・中嶋伸和・野村憲司・谷中順次郎・  
 坂本正人・武田静也・竹村英一・玉置和男・浦地章  
 上原俊宏・渡口真二・山本亘・吉田和枝・吉本正美

◇来週はまゆうRC卓話頑張ります。

伊藤博之



◇玉置さん「新玉ねぎ・ねぎ」ありが  
 とうございました。佐田さん「たらの  
 芽」ありがとうございました。どちら  
 も本当に新鮮で、美味しく頂きました。  
 北村圭司



◇奥様誕生日

ひと美誕生日おめでとう。野菜の味付  
 けうまくなってきたなあ〜。いつもあ  
 りがとう。いい亭主でいたいです。  
 佐田一三



◇本人誕生日

阪本邦夫



◇本日はよろしくお願ひします

田辺はまゆうRC

光吉 直也様・小倉 孝章様・菊池 正紀様



◇お花いただきます

早稲田清司



## ○会長報告

会長 坂本 正人



■本日のお客様は、臨済宗妙心寺派 成道寺 住職 赤松弘典様をお迎えしています。後ほど宜しくお願い致します。

■先週の4月6日(水)、新宮ロータリークラブ創立60周年記念例会・祝賀会に会長と幹事の2名で出席して参りました。そのため、当クラブの例会は佐田副会長と谷本次期幹事に代理を務めて頂きました。感謝申し上げます。有難うございました。

■3月24日～4月10日まで、青少年交換留学生のAnggun Yurna Nudesiaさんが高校の春休みでしたので、会長坂本の自宅で預かりました。その間、3月29日～31日は御坊R Cの丸山氏と留学生と一緒に京都へ行きました。また、4月8日～10日は坂本が夫婦で東京へ連れて行って参りました。

■4月16日(土)、ガバナーエレクト事務所に於いて、2016-2017年度 第1回ガバナー補佐会議が開催されます。次期ガバナー補佐として坂本が出席して参ります。

■本日例会終了後、定例理事会を開催致します。理事・役員の方はお残りください。

## ○幹事報告

幹事 畔田 実



### ■回覧

- ◎週報「串本R C」
- ◎「シーカ132号」

◎青少年交換プログラムによりアメリカに留学中の倉山朗子さんから「報告書」

◎国際ロータリー第3ゾーン(R R F C)村上有司氏より「講演会お礼」

◎2015-2016年度 辻ガバナー事務所より「クラブ情報規定委員長会議のご案内」「今年度のガバナーノミニーの選出手続について」

◎2015-2016年度 福井ガバナーエレクト事務所より「地区研修・協議会開催にあたってのお願い」

## ○ロータリーの友紹介

雑誌委員 上原俊宏

P33・P36を特にご覧下さい。



クラブ奉仕A部門

山本 亘



先日、クラブ奉仕についての講演を聞いてきました。講演の内容を回覧していますので、ご覧になって下さい。

特に次の委員会の皆様は読んで下さい。

- 親睦委員会
- 例会プログラム
- 広報委員会
- 会員増強

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか



臨済宗妙心寺派  
成道寺 住職

赤松 弘典 様



## ○ お釈迦さまについて



お釈迦様が生まれ活動された地域は東北インドで、ヒマラヤ山脈の南方です。生まれた場所は現在のネパール領のルンピニーという場所です。母マーヤ（摩耶）が里に帰る途中、産気づいてこのルンピニーにて生誕されたそうです。お釈迦様の国は、カピラバストとって、インドとネパールの国境あたりに位置しました。ネパール中南部のティラウラーコート、あるいは北インドのネパール国境近くウツタル・プラデーシュ州バスティ県のピプラーワーの両遺跡がカピラバストと推定されてきましたが、最近では発掘された舍利容器の銘文などによって、後者ピプラーワーが有力視されているそうです。

お釈迦様は王子として何不自由のない生活をされていたようです。しかし、その生活を捨てて29歳で出家されます。仙人のもとで修行したり、苦行をされたりしましたが悟りは得られませんでした。そのような修行を捨てて、35歳の12月8日ブッダガヤ（仏陀伽耶）で悟りを開かれました。お釈迦様はその悟りの内容を、かつて一緒に修行した5人の比丘（僧侶）に説きます。この最初の説法（初転法輪）はベナレス郊外にあるサルナート鹿野苑にてなされました。

先述のとおり、お釈迦様は東北インドで活躍されました。なかでもマガダ国で迦葉、舍利弗、目連など多数を弟子にし、更にはマガダ国のピンピサーラ王の帰依を受けました。古代インドで強大だったマガダ国の国王の帰依を受けたことは、その後の仏教が確固たる地位を築き発展する大きな礎となります。

マガダ国の首都は王舎城といい、現在のインドのビハール州首府パトナから約100kmの地にあるラージギールです。霊鷲山はお釈迦様の当時は、マガダ最大の都として文化的・経済的に栄えていました。お釈迦様が最も長く居住した場所であり、そこにある竹林精舎や霊鷲山などで多く説法をされました。多くの仏教経典の冒頭をみればここで説かれたことになっています。

なお、『平家物語』の「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり」で有名な祇園精舎ですが、古代インドのコーサラ国の都の舎衛城にありました。

人は晩年、故郷を思い故郷を目指すものなのではないでしょうか。お釈迦様もマガダ国から故郷を目指して旅をされます。その旅の進路は、『マハー・パリニッバーナ・スッタナンタ』南伝『大般涅槃経』というパーリー語の経典によると、マガダ国の霊鷲山や王舎城を起点に、ガンジス川を渡り、ヴァッジ国を経て、マッラ国のクシナーラーに至ります。このクシナーラーの沙羅林でお釈迦様は最期を迎えられました。

お釈迦様は伝統的なバラモン教の修行をせず、自由な修行者（沙門）となりました。沙門とは努力(sram)の派生語であり、カースト制度のように生まれが全てを決してしまうバラモン教の考え方に対して、努力によって解脱を得ようとする自由修行者です。アラーダ・カーラマ、ウドラカ・ラーマプトラという仙人について瞑想の修行をし、それを体得しましたが満足できませんでした。その後はマガダ国の山林に籠って、食事もとらずに難行苦行にあけく れ肋骨が見えるほどに修行しました。しかし、それでも悟りを得られなかったので苦行を捨てました。その後、菩提 樹の下で瞑想し悟りを得られたのです。

お釈迦様の教えは対機説法というものです。「さとり」に基づいて、折にふれ相手の状況や能力にあわせて、そのひとに相応しいことを説かれました。歴史上のお釈迦様が、仏教教義を体系的に説かれたということはないというのがインド仏教学としての考えのようです。





## 龍王プロジェクト

平成23年3月11日、未曾有の大震災より1年が過ぎ、未だすさまじい爪跡を残す東北の地に、被災物故者を弔い、復興を願う人々が共に祈りを捧げるモニュメントとして、被災地の木材を使用し、龍王（龍神とも呼ぶ）を東北三県の御縁ある各寺院様と、同じく9月4日台風12号紀南大水害による被災地和歌山の復興と慎魂を祈り縁故寺院様に、チェンソー彫刻家 城所ケイジ師が、巡礼製作を致します。

東北、和歌山被災者の願いとプロジェクトを御支援頂く皆様をつなぐ絆となることを御祈り致します。

### 「龍王」

龍は古来より仏法を守護するものとして祭られ、人々を守護してきた。火災などから護る水神として水の神としても広く信仰をあつめてきた。龍が天を舞うが如く、被災地復興が進み、人々を明るい未来へと導いてくれる事を心より祈る。

木を切る為のチェンソーを、城所ケイジ師は彫刻に使用する。チェンソー彫刻世界一の技術を持つ彫刻家である。被災地復興を心より願い、被災地木材が龍王へと生まれ変わる。台風12号大水害被災地和歌山県より共に復興を願い、プロジェクトに賛同する。 (平成24年)

慈光遍く照らし、功德一切衆生を包む  
—2013 龍王プロジェクト—

龍興

解祥寺 0392-29-3933  
 同住寺 0226-357-3934  
 浄勝寺 0226-42-8515  
 報恩寺 022-345-9255  
 願成寺 022-362-0722  
 瑞巖寺 022-354-9023  
 廣覚寺 0247-53-2076

11月 2013 巳

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30
31					
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30
31					



四つのテスト：1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか